

液晶モニター用画面調整用パターン表示ツール

目的

液晶モニターの D-SUB 入力端子の入力映像を表示するための、水平位置、垂直位置、フェーズ、クロックの設定を行う時に使用する映像パターンを表示します。

動作環境

Windows OS

確認環境(Windows 7 32/64bit, Windows 8.1 32/64bit, Windows10 32/64bit)※

※Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

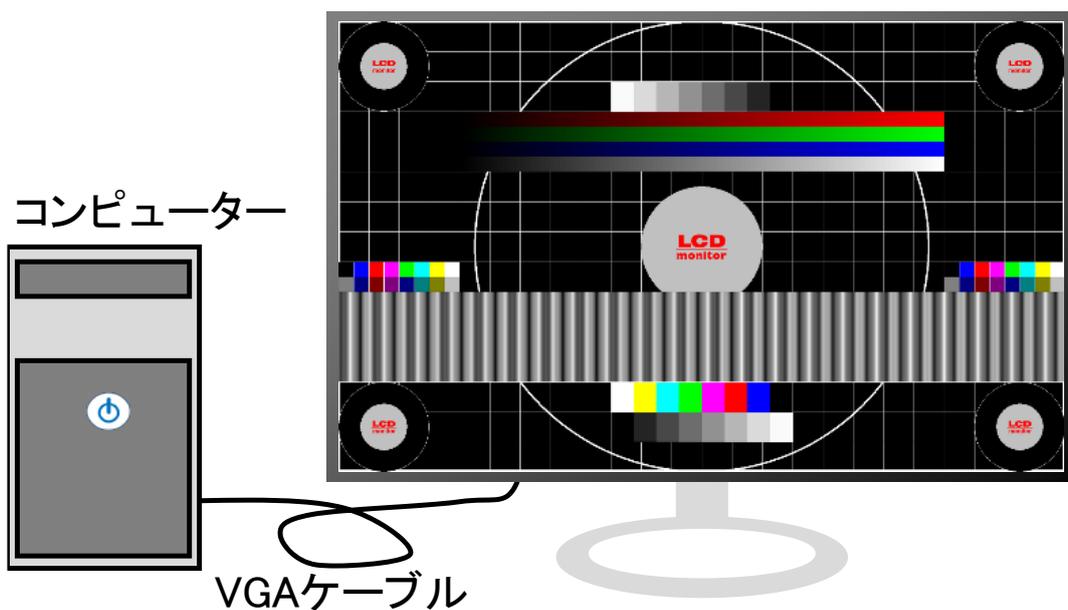
ソフトウェア構成

Adj_uty2.exe ソフトウェア本体

準備

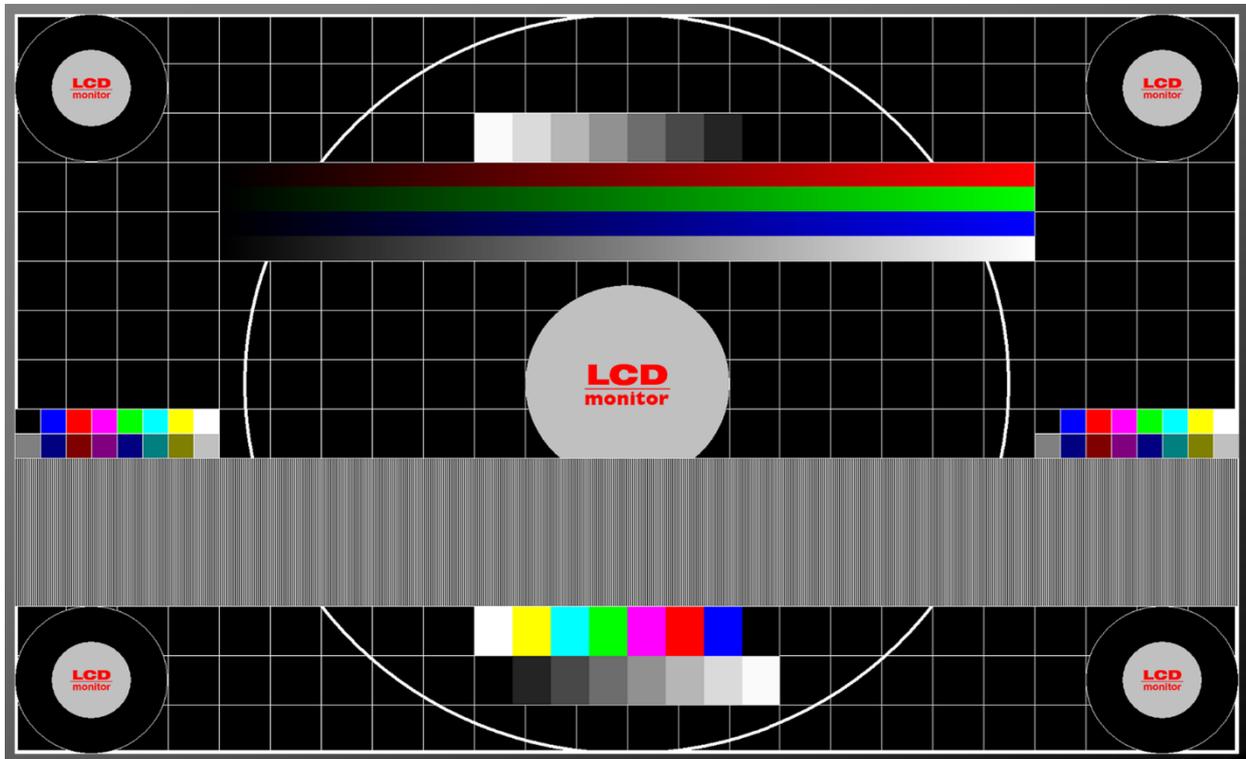
1. 映像を表示させます。
2. コンピューターにソフトウェア本体(Adj_uty2.exe)を任意のフォルダーにコピーします。
3. コンピューターの映像出力を液晶モニターの D-SUB 入力端子に接続します。
4. 液晶モニターの入力を“D-SUB”に切り替えます。

液晶モニター



実行方法

1. コンピューターにて Adj_uty2.exe を実行します。
ソフトウェアを起動すると、ディスプレイ全面に下記画面が表示されます。



2. 本画面を表示した状態で、自動調整を実行してください。実行手順は、各機種取扱説明書をご覧ください。
3. 調整が終わったら、[ESC]キーを押します。調整用パターン表示ツールが終了します。